

平素より Fortinet 製品をご愛顧いただきありがとうございます。

新バージョン(5000100 または 6000100 以上)の BIOS を搭載する FortiGate では、過去にリリースした一部 OS へのバージョン変更 に失敗する(OS 起動時に再起動を繰り返す)場合があります。回避策を適用した上で、バージョン変更を頂きますようお願いいたします。

1. 概要

FortiGate 製品では、セキュリティ強化として FortiOS、AntiVirus 及び IPS エンジンファイルに、複数の署名が行われるようになりました。これに伴い、新バージョンの BIOS を搭載する FortiGate において、セキュリティレベルを 2(デフォルト値)にした状態で当該 OS へ変更した場合、ファイルの署名及び整合性チェックに失敗し、機器が再起動を繰り返します。

対象 BIOS バージョン : 5000100 または 6000100 以上

2. 影響を受ける OS バージョン

メジャーバージョン	影響を受ける FortiOS バージョン
FortiOS v7.4	影響なし
FortiOS v7.2	7.2.0~7.2.4
FortiOS v7.0	7.0.0~7.0.11
FortiOS v6.4	6.4.0~6.4.12
FortiOS v6.2	全バージョン
FortiOS v6.0	全バージョン

3. BIOS バージョンの確認方法

「get system status」コマンドで確認可能です。ただし、影響を受ける OS バージョンで稼働している場合、コマンドを実行してもセキュリティレベルは表示されません。

```
# get system status
Version: FortiGate-XX v7.0.14,build0601,240206 (GA.M)
Security Level: 2
(中略)
BIOS version : 06000102
```

4. 回避策

BIOS のセキュリティレベルを 1 に変更することで、影響を受ける OS バージョンへ変更することができます。ただし、セキュリティレベルを下げることは推奨されていません。影響を受けない OS バージョンの利用をご検討ください。

- ① 機器の起動時に「Press any key to display configuration menu...」と表示された際、任意のキーを押して BIOS メニューに入る。

```
FortiGate-XX
(中略)
Initializing boot device...
Initializing MAC... NP6XLITE#0
Please wait for OS to boot, or press any key to display configuration menu. ←任意のキーを押す
```

- ② [I] を入力し、「System Information」の設定に進む。

```
During the reboot process Fortigate will print a message on the console "press any key to display
configuration menu", then press a key to access the BIOS.
(中略)
[I]: System information.
(中略)
Enter C,R,T,F,I,B,Q,or H: ←「I」を入力する
```

- ③ [U] を入力し、「Set security level」の設定に進む。

```
[S]: Set serial port baudrate.
[R]: Set restricted mode.
[T]: Set menu timeout.
[U]: Set security level.
(中略)
Enter S,R,T,U,I,E,P,Q,or H ←「U」を入力する
```

- ④ 設定するセキュリティレベルが求められる為、[1]を入力する。

```
[0]: Level 0 - Check image silently
[1]: Level 1 - Check image with result only
[2]: Level 2 - Check image and reinforce validity
Enter security level setting [2]: ←「1」を入力する
```

- ⑤ [Q] を入力し、BIOS メニューを抜ける。

以上